

高専生の発想で、 子どもの安全を守る

家庭内の事故を防ぐアイデアを全国の高専生から募集します！

企画概要

日本では、1歳～19歳の子どもの死亡原因の上位に「予防できる事故」が含まれています。家庭内で起こりやすい事故には窒息・誤嚥・誤飲・溺れ・転落・やけど・突き刺し等が挙げられますが、子どもの行動は予測が難しく、保護者が常に見守ることはできません。だからこそ、事故を未然に防ぐ「仕組み」や「工夫」が必要です。子どもの家庭内事故防止に取り組む「とうきょうはっぴーくらぶ」では、高専生の皆さんの柔軟な発想で新たな事故防止につなげたいと考え、アイデアを募集します。

募集テーマ

- ・家庭内の事故予防のアイデア・安全グッズの提案
- ・事故を防ぐための仕組み
- ・既存の問題を解決する工夫
- ・技術を活かした予防アイデア、など

※応募フォームに企画アイデアを入力の上、ご応募ください。
グループでの応募も可（代表者名の記入要）

応募資格

全国の高等専門学校に在学中の
本科・専攻科学生

スケジュール

募集期間：2026年8月1日～10月12日

結果発表：2026年12月（予定）

結果は本人への通知とホームページで発表

表彰

ご応募いただいたアイデアを、審査員（Safe Kids Japan役員予定）が審査を行います。
優秀作品には賞状 + Amazonギフトカードを贈呈（最優秀賞5万円、優秀賞2万円）。
※優秀作品は将来的に実用化に向けてご相談させていただく場合があります。

応募に関する注意事項

- ・下記の応募フォームからご応募ください。郵送での応募は受け付けておりません。
- ・応募書類に記入もれなどがある場合、受付できないことがありますのでご注意ください。
- ・応募作品は、応募者自身のオリジナルで国内外未発表のものに限ります。
- ・応募データは返却いたしません。応募作品の著作権は、応募者に帰属します。
- ・入賞作品を含むすべての応募作品は、とうきょうはっぴーくらぶ、又は関連団体等によって公開・利用することがあります。
- ・応募者の個人情報は本コンテストの選考、発表、受賞等の連絡の目的で使用し、それ以外の目的で使用いたしません。

応募先：右のQRコードからフォームにご記入ください

<https://forms.gle/fcBwfVRCPPfxFzTk9>

お問い合わせ

Mail: takakokuwagaki2022@outlook.jp（担当：三井）



主催：NPO法人 とうきょうはっぴーくらぶ 協力：NPO法人Safe Kids Japan

日本のこどもの1歳～19歳の死亡原因の上位は「予防できる事故」です。

日本では、予防できる傷害が1歳以上のこどもの死亡原因の上位です。
世界では、30秒に1人、事故による傷害でこどもが亡くなっています。

出典：Safe Kids Japan

	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
0歳	先天奇形等 579人	呼吸障害等 237人	予期せぬ傷害 77人	乳幼児突然死 症候群 71人	出血性障害等 56人
1～4歳	先天奇形等 141人	予期せぬ傷害 72人	悪性新生物 65人	心疾患 41人	インフルエンザ 32人
5～9歳	悪性新生物 86人	予期せぬ傷害 57人	先天奇形等 42人	心疾患 17人	インフルエンザ 14人
10～14歳	悪性新生物 97人	自殺 90人	予期せぬ傷害 52人	先天奇形等 23人	その他の新生物・ 心疾患 20人
15～19歳	自殺 562人	予期せぬ傷害 205人	悪性新生物 126人	心疾患 36人	先天奇形等 31人

(2019年厚生労働省人口動態統計より)

※家庭内には子どもにとっての危険がたくさんあります。



NPO法人 ときょうはっぴーくらぶ

ときょうはっぴーくらぶは、「子どもの命を大切に！」を大テーマに2009年に立ち上げました。日本は子どもの事故死が先進15カ国のうちで、2～3番目に多いということを知り、少子化が問題視されている昨今、何とかしたいとの想いで有志が集まりました。お陰様で設立以来順調に推移しています。幼稚園や保育園・ママの集いなどの場に出張公演、シンポジウムの開催を通じて子どもの事故予防の教育推進活動を展開しています。

人生をイキイキと生きるために人々が協力し、助け合い、皆が笑顔で楽しく過ごし、恵まれない方々のお手伝いをする喜びも分かち合う。そんな社会のお役に立つ事が私達の使命と考え、活動しています。

ホームページ： <https://www.tokyo-hc.org/>